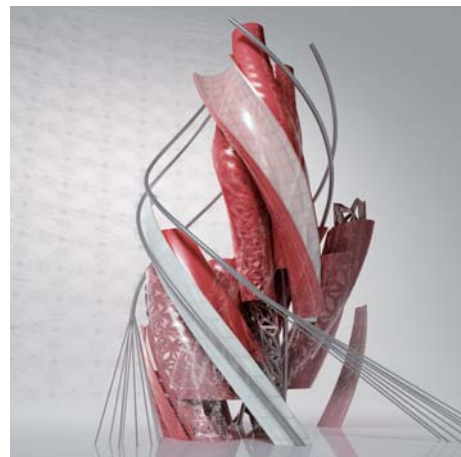


オートデスク認定 AutoCAD® プロフェッショナル

キャリアに適したオートデスク認定資格を取得しましょう。



オートデスク認定資格は世界中の国で認知されるワールドワイドの資格で、将来のキャリア形成で成功を収めるために役立ちます。また、オートデスク認定資格は資格取得者だけでなく会社側にもメリットがあります。認定資格はスキルと知識の証明になり、認定資格保有者は、開発の効率化、生産性および信頼性の向上を図ることができます。

オートデスク認定資格を選択する理由

- ①世界中の最も多くの職場で通用できる資格
- ②より需要の高い専門知識を学び、レベルアップできる
- ③「いま」の知識とスキルレベルを正しく測り提示できる
- ④履歴書により高い価値を持つ資格を加えられる
- ⑤キャリアアップの競争相手より一歩確実に先行
- ⑥キャリアのより確かな成功をバックアップ



オートデスクは、2D および 3D の設計スキルが求められる仕事に従事する方に強力なメリットを提供します。

今日の求人市場は競争激化しております。求職者が最良の職を得て成功を収めるには、あらゆる強みを駆使する必要があります。オートデスク認定資格を取得すれば、自身の生産性および価値を高めるだけでなく、専門知識を習得していることで、求人市場競争での優位性を得ることができます。

オートデスクは皆様が試験でより良い結果を残すために、試験に向けてご準備いただくことをお勧めしております。試験までに一定時間を費やしていただき、本試験準備ガイドのご確認、オートデスク認定トレーニングセンター (ATC) での試験対策講座やトレーニングの受講、認定試験対策本を活用しての学習をお勧めしております。実際のソフトウェアの操作に慣れていただくことも重要です。

オートデスク認定 AutoCAD プロフェッショナル

AutoCAD プロフェッショナル試験では AutoCAD のツール、機能、一般的なタスクに関するユーザーの知識を評価することを目的としています。試験は 35 問出題され、大半は AutoCAD を使用しデータを作成および変更などして解答を導き出し、解答欄に記入していただきます。また、試験時間は 2 時間となっています。

AutoCAD ご使用経験と認定プロフェッショナル試験

最新の AutoCAD コース (または同等の内容) および 400 時間以上の使用経験がある方を推奨しています。

試験準備にあたり、製品の使用経験は受験のための重要なポイントです。製品使用に時間を割いていただき、習得したスキルを試験中に生かしてください。

ATC® における試験対策講座

オートデスク認定トレーニングセンター (ATC®) は幅広い分野のオートデスク製品のトレーニングをご提供するグローバルネットワークのプログラムです。

受験前に、ATC での試験対策講座や製品のトレーニング講座の受講をお勧めします。ATC の所在地については、<http://www.myautodesk.jp/atc/centerlist.html> で確認できます。

オートデスク認定資格で、未来を築く。 www.myautodesk.jp/certification

出題範囲

テーマ	目的
オブジェクトの作成	線分と長方形の作成 縁、円弧と多角形の作成
正確な作図	オブジェクト スナップトラッキングの使用 座標系の使用 等角図の作成
オブジェクトの修正	オブジェクトの移動と複写 オブジェクトの回転と尺度変更 配列複写の作成と使用 オブジェクトのトリムと延長 オブジェクトのオフセットと鏡像 グリップ編集 オブジェクトのフィレットと面取り
さらなる作図テクニックの使用	ポリラインの作成と修正 スプラインによるオブジェクト間の補間 ハッチングとグラデーションの適用
オブジェクトの構成	オブジェクト プロパティの変更 オブジェクトへの画層の割り当て 画層の表示コントロール オブジェクトや画層へのプロパティの割り当て 画層 プロパティの管理
既存のコンテンツの再利用	ブロックを使った作業 ブロック属性の管理 外部の図面やイメージの参照
図面注釈	文字の記入と修正 寸法の使用 マルチ引出線の記入と修正 異尺度対応スタイルの割り当てと修正 表の使用
レイアウトと印刷	レイアウトの作成 ビューポートの使用 印刷と出力のオプション設定

受験までのステップ

1 受験のための準備

認定試験対策本や、オートデスク認定トレーニングセンター (ATC) での講習などをご活用ください。

2 試験のお申込み

お近くの試験会場に直接お申し込みください。

試験会場の所在地はこちら
www.myautodesk.jp/certification/venue.html

3 試験当日

本人確認書類をご持参してください。

※試験当日、本人確認書類をご提示できない場合、受験はできません。
(受験料金は返金いたしません)

**★本人確認書類
(顔写真付きの証明書に限ります)**

運転免許証、住民基本台帳、パスポート、社員証、学生証

※顔写真の汚れやキズ、化粧、服装、顔の表情等により本人確認が困難と判断した場合、その本人確認書類は無効となり、別の本人確認書類の提示が必要となります。

4 試験合格後

専用サイトより認定証明書をダウンロードすることができます。